



【発信日】令和 6年 2月 6日

【問合わせ先】

和泉公民館

館長 谷 喜美江、担当 石山 博幸

電話 0779-78-2110

和泉小学校児童が穴馬紙で卒業証書作成

～穴馬紙すきにチャレンジ！～

和泉公民館では、和泉地区の伝統文化である「穴馬紙」を継承し後世に引き継いでいくため、穴馬紙すき講座を開催しています。講座は全5回で、これまでに穴馬紙の材料であるコウゾの刈り取りや皮はぎ、繊維ほぐしなど4回を開催しました。今回、最終工程である紙すきを行います。

本講座には、和泉小学校の5・6年生が全工程に参加しており、最終工程で、6年生は自らの卒業証書となる紙をすきます。

講師は、穴馬紙の伝統を守るために発足された地元の有志「穴馬紙大すきの会」です。

つきましては、当日の取材をお願いいたします。

記

- 1 日 時 2月22日（木曜日）午後 2時00分から
- 2 場 所 和泉地域交流センター
- 3 内 容 和泉小学校児童が伝統文化の穴馬紙で自らの卒業証書にするための紙すきを実施
- 4 講 師 穴馬紙大すきの会
- 5 そ の 他 6年生は2名、5年生は4名

～全5回シリーズ～(後半) 穴馬紙すきにチャレンジ!

材料の刈取りから紙すきまでの工程を、全5回シリーズで行っています。
和泉小学校5・6年生と一緒にチャレンジしませんか?
前回までに参加していなくても、第4回・第5回だけの参加も可能です。

日時 <第4回> 2月14日(水)

- ①午後2時～(小学生と一緒に)
- ②午後7時～
こうぞの繊維ほぐし

<第5回> 2月22日(木)

- ①午後2時～(小学生と一緒に)
- ②午後7時～
紙すき



場所 和泉地域交流センター
講師 穴馬紙大すきの会
参加費 無料

内容 材料の刈取り(11月に実施済み)から
紙すき(2月実施)までの工程を
全5回シリーズで行っています。

申込締切 2月12日(月)

穴馬和紙とは

穴馬紙(張り紙)は強靱で、虫害がないので障子紙や商家の帳簿につかわれました。旧穴馬村で漉かれた和紙に旧村名をとって穴馬紙と称していました。

大野郡誌に「大納コウゾ」の名は藩政の頃より世に知られ賞用されたと記されています。

申込み・お問合せ
和泉公民館(78-2110)